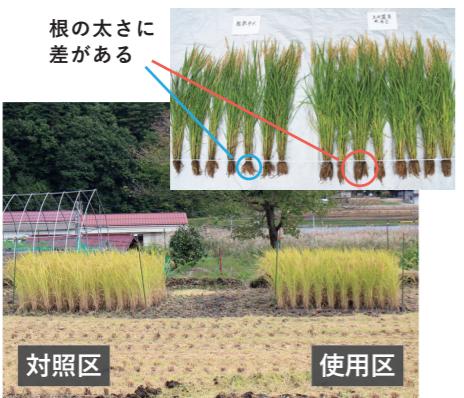


モニター
農家様
ご提供写真

いくまい水が農作物の生育を活発にし、
収穫量の増大が期待できます

水稻

使用区は未使用区に比べ、葉色の落ちが遅く、稲がしっかりと立っているのが伺えた。根の太さにも大きな違いが見られた。



ピーマン苗

発芽後、200倍希釀液を10日間隔で散布した。通常より苗の生育が早く大きく育った。他の苗でも同様の状況であった。



ほうれん草

100~200倍希釀液を2~3週間の間隔で散布した。使用品は、対象品に比べて根が太くて長い。葉も肉厚でえぐみが少なく、甘くて美味しいほうれん草ができた。



ネギ

100倍希釀液をジョウロで散布して使用した。連作で畠の状態が悪かったが、いくまい水を使用したところ、しっかり根をはった太いネギが収穫できた。



キャベツ

苗植付け後、200倍希釀液を噴霧散布と土壤灌注で使用した。対照区に比べ、使用区は1.3~1.5倍程大きく育ち、甘味がありおいしい。



いくまい水

森から生まれた
お米と野菜を育てるお水

“杉枝葉蒸留液 100%の天然植物活力液”



いくまい水で育てたお米が金賞を受賞しました！

「米・食味分析鑑定コンクール国際大会」
第21回 金賞2名・特別優秀賞2名
第20回 金賞5名・特別優秀賞7名
第19回 金賞・特別優秀賞 各1名
第18回 金賞・特別優秀賞 各1名

「あなたが選ぶ日本一おいしい米コンテスト in 庄内」

第13回 プレミアム部門 優秀金賞 1名
第10回 一般部門 最優秀金賞 1名

モニター農家様に水稻栽培へ使用して頂いた結果、各種コンクールにて上位入賞の結果を得ることができました。(使用方法) 10L 当たり10L を田植え後、幼穂形成期・登熟期・水田への入水時に水口より原液を滴下、または50~200倍に希釀した液を散布。

使用上の注意
□本品は液肥や農薬との混用は可能ですが、初めてご使用になる場合は予め小規模で試験使用してください。
□目に入った場合はすぐに水で洗い流してください。
□飲料ではありません。
□乳幼児の手の届かないところに保管してください。
□保存料等の添加物を使用していないため、まれに沈殿物等が発生することがあります、スギ枝葉由来のものであり品質には影響ありません。

*飛驒産業株式会社は日本バイオスティミュラント協議会の法人賛助会員です。

お問い合わせはこちらまで

ikumai@kitutuki.co.jp

製造販売元

飛驒産業株式会社

本社 | 〒506-8686 岐阜県高山市漆垣内町 3180
TEL:0577-32-1001 FAX:0577-34-9185

<https://kitutuki.co.jp>

2020.3(5)

〈期待できる効果〉

植物活性

食味向上

収量アップ

- お米・野菜などに50~200倍に希釀して使用
- 有機や減農薬栽培におすすめ！
- 人と環境にやさしい天然成分100%
- 肥料成分・添加物・有害成分は一切含まれません

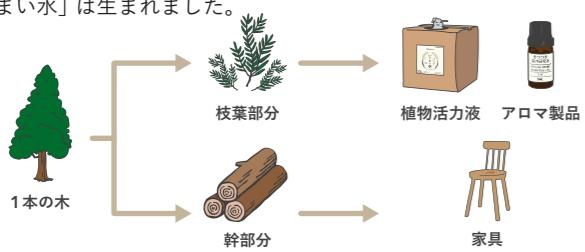
JBSA
日本バイオスティミュラント協議会
法人賛助会員
JASOM-191201
有機 JAS 規格別表1適合資材

OMJ
有機JAS資材評価協議会
JASOM-191201
有機 JAS 規格別表1適合資材



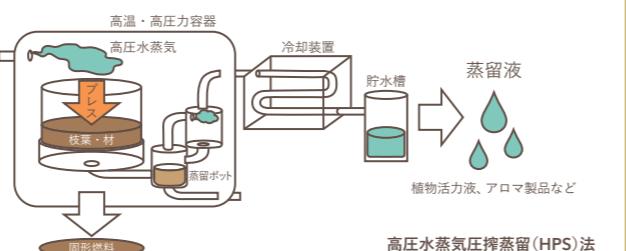
いくまい水は、家具メーカーの技術と想いが詰まった植物活力液です

わたしたち飛騨産業は、まもなく創業100周年を迎える老舗の家具メーカーです。木材を扱う家具メーカーとして、1本の木を無駄なく全て使いたい、それは、自然の恵みで長らく家具づくりを営んできた私共の社会的責任であり、限りある資源と自然の命を活かす企業の使命と任じております。『森の恵みを余すことなく』—その想いから、幹の家具用材としての活用はもちろん、枝葉などから得られる成分を活用する研究を進め、植物活力液「いくまい水」は生まれました。



特許を取得した独自の製法で貴重な杉枝葉の成分を抽出しています

枝葉から樹液を蒸留する技術を岐阜大学名誉教授である「きつき森の研究所」の棚橋所長が開発し、特許を取得しています。“高圧水蒸気圧搾蒸留法”は原材料を高圧水蒸気下で処理し、通常の水蒸気蒸留法では得ることのできない貴重な成分の抽出が可能です。出来上がった蒸留液は「いくまい水」の他に、エッセンシャルオーバーラー、エッセンシャルオイルとして、製造販売や研究開発を行っています。



天然植物活力液 いくまい水



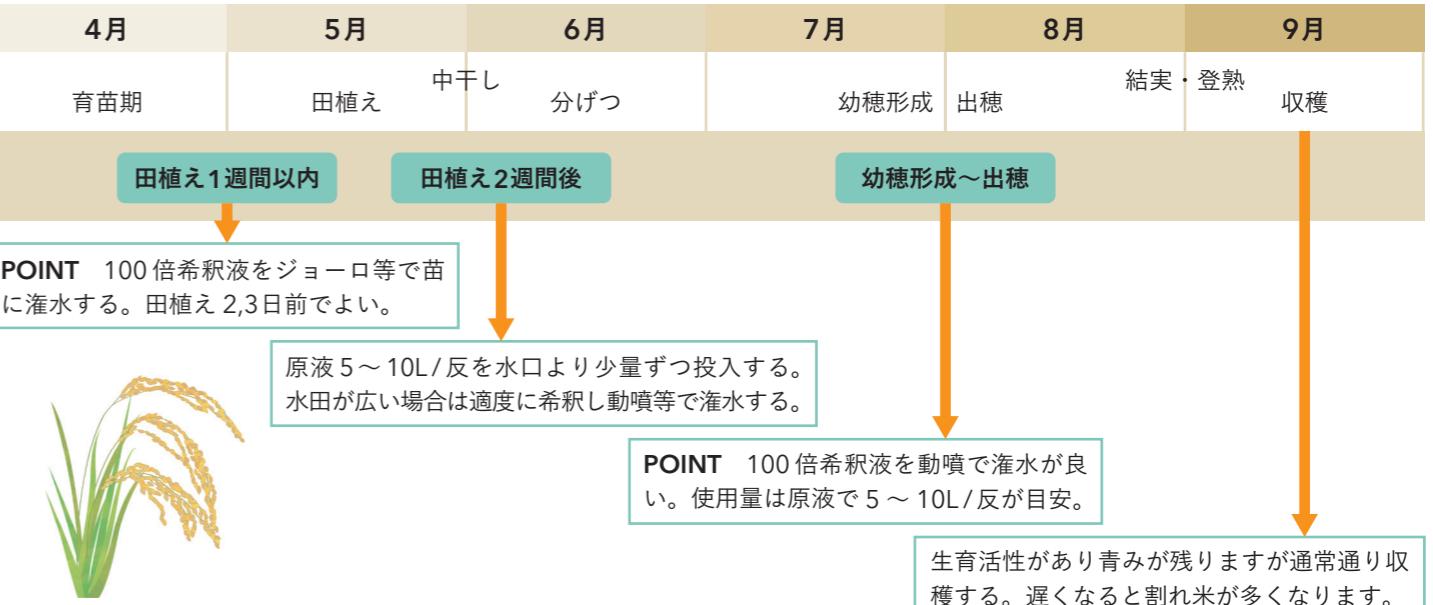
上代価格	※写真は20L・2Lサイズです。
2L IM002	¥2,000 (税別)
10L IM010	¥6,000 (税別)
20L IM020	¥12,000 (税別)
送料一律	2L/500円 20L/2,000円 10L/1,500円
代引き手数料	500円
※北海道・沖縄・離島は送料追加500円を頂きます。	

「いくまい水」は、財日本食品分析センターの実施する下記の試験をクリアしています。

□280農薬分析試験(分析試験成績書 第18057736001-0201号) □皮膚一次刺激性試験(分析試験成績書 第18057736001-0401号) □急性経口毒性試験(分析試験成績書 第18057736001-0301号)

いくまい水 使用例

水稻



野菜

サツマイモ

- ①発芽作業時、苗を100倍希釀液に浸して発芽させる。
- ②植付け時、200倍希釀液を灌水する。
- ③以後、2週間ごとに100~200倍希釀液を噴霧散布する。



ジャガイモ

- ①種芋植付け1週間前に、50~100倍希釀液を畦(土壤)に灌水する。
- ②芽欠き後、100倍希釀液を灌水する。
- ③以後、2週間ごとに100倍希釀液を噴霧散布する。



ネギ／玉ねぎ

- ①育苗時、苗が2~3cmに伸びたところで100~200倍希釀液を灌水する。
- ②植付け時、苗を200倍希釀液に浸けたのち植付ける。
- ③植え付け後、200倍希釀液を灌水する。



葉物類／果菜類

- ①育苗時、苗が2~3cmに伸びたところで100~200倍希釀液を灌水する。2週間ごとに100~200倍希釀液を苗に散布する。
- ②植付け時、200倍希釀液を散水するか、苗を200倍希釀液に浸けたのち植付ける。
- ③以後、2週間ごとに100~200倍希釀液を噴霧散布する。



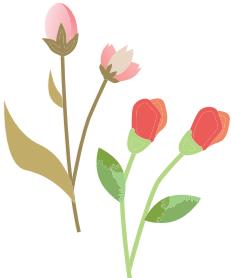
果菜類(灌注栽培)

- ①植付け時、200倍希釀液を灌水するか、苗を200倍希釀液に浸けたのち植付ける。
- ②以後、2週間ごとに100~200倍希釀液を噴霧散布するか、灌水時に原液を5~10L/反をパイプに吸い込ませる。



花卉

- ①育苗時、苗が2~3cmに伸びたところで100~200倍希釀液を灌水する。2週間ごとに100~200倍希釀液を苗に散布する。
- ②植付け時、200倍希釀液を灌水するか、苗を200倍希釀液に浸けたのち植付ける。
- ③以後、2週間ごとに100~200倍希釀液を噴霧散布する。



その他

- 育苗期、結実期に使用するのが効果的です。
- 農薬、液肥との併用は可能です。
- 田畠の状態、耕作方法によって生育状況が異なりますので、まずは小面積でご使用ください。
- 希釀した液は残さず、その都度使い切ってください。
- *使用例はあくまでも目安です。